

東京・横田基地からのCV-22オスプレイ部隊の 撤退を政府に求める請願

東京都知事 様

【請願趣旨】

2018年4月に飛来したCV-22オスプレイは、「第21特殊作戦中隊」及び「第753特殊作戦航空機整備中隊」として運用を開始しています。新設された特殊作戦部隊は、海外で暗殺や拉致、拠点襲撃などを目的とすることから、夜間の訓練を中心に低空飛行など危険な訓練を行います。特殊作戦部隊の日本への配備は許されません。

CV-22オスプレイが配備されてから騒音の増加に加え、低空飛行訓練、夜間訓練が行われています。さらに、オスプレイの後部ハッチに機関銃が装着され、銃口を下に向け住民を標的にするような飛行訓練も行っています。地域の方からは「低空飛行していて怖い」「自宅マンションに向かって飛んでくる」「夜間サーチライトに照らされた」など不安の声が広がっています。

横田基地周辺3km圏内は、小・中学校だけでも30校以上もあり、周辺には約50万人が暮らしている住宅密集地です。沖縄のオスプレイも日本中を飛び回り県内外に被害をまき散らしています。事故の危険性は増え続けています。

私たちの街東京を、戦争や特殊作戦部隊の出撃拠点にさせてはなりません。

横田基地にも、普天間基地にも、日本のどこにもオスプレイはいりません。

CV-22オスプレイ部隊の撤退とすべての飛行・訓練中止を求めます。

私たちは、東京都知事に対し、下記の事項を強く求めます。

【請願事項】

- 1.東京都として東京・横田基地からのCV-22オスプレイ部隊の撤退を米軍・日本政府に求めること。
- 2.東京都として夜間・低空飛行・機関銃の装備など危険なオスプレイの飛行・訓練の中止を米軍・日本政府に求めること。

名 前	住 所

【取り扱い団体】

【送付先】オスプレイ反対東京連絡会 〒170-0005 豊島区南大塚2丁目33-10東京労働会館6F 東京地評気付

署名の締め切り：2020年2月29日(第1次) 2020年5月31日(第2次)